

Hokkaido  
**ECO action!**  
北海道エコ・アクション

今できること、「考える」から「行動する」へ!

「北海道エコ・アクション」は、道民・企業・行政・自治体が一丸となり、「低炭素社会の実現」「循環型社会の実現」「自然&野生生物の保護」に向けた具体的なエコ・アクションの実践をめざすプロジェクト。地球に優しいライフスタイルや環境保護活動などのエコ・アクションを実践している人や団体を応援するとともに、道民一人一人が「私もやってみよう」と考え、行動していくきっかけづくりを図っていきます。



Special Number vol. **03**



家族連れなど約90人が参加した豊平川の清掃活動。ガンちゃんこと岩本勉さんと環境マスコット「B☆B」とともに拾ったゴミは50kg以上。ゴミ袋代などの活動費用は、ホクレンの無洗米の売上げの一部が充てられています。

ホクレン × 北海道日本ハムファイターズ  
**キープ! クリーンウォーター  
エコプロジェクト**

北海道の企業として、北海道のために行動を起こしたい。同じ思いのもと、ホクレンと北海道日本ハムファイターズは2009年10月「キープ! クリーンウォーターエコプロジェクト」を発足。その第一弾として10年7月28日、札幌市豊平川の清掃活動を行いました。「ホクレンの無洗米は水質汚染の一因となる米のとぎ汁を出さず、節水にも役立ちます。その無洗米の販売を通じて北海道の環境保全活動に貢献していきたい。」とホクレンの今野和人さん。ファイターズの佐藤拓さんも「エコを呼び掛けるだけでなく、球団自ら道民とともに行動することが大切。折れたバットを再利用したエコ箸プレゼントに加えて、今後も道内の河川・海の清掃活動



にも取り組みたい」と意気込みを語ってくださいました。

◀「ホクレンとファイターズは今後もこの共同プロジェクトを継続していきますので、より多くの道民の皆さまにご参加いただきたい。」  
写真(左)/北海道日本ハムファイターズ 佐藤拓さん  
写真(右)/ホクレン 今野和人さん



その水は、いのちの  
未来へ還っていく。

人間も、森や海の生きものも、みんな水に生かされている。その水がもしも足りなくなったら、もしも汚れていたら……想像するとちよつと心配。豊かで美しい水の惑星地球を、未来の子どもたちに残すために、できることから今すぐ始めてみませんか。

自然のために、未来のために、水を使い過ぎない、汚さない。

はるか遠い海の水が蒸発し、雨となって大地へ降り注ぐ。水は森をめぐり、川となつて里の生きものや私たち人間の生命を大きくめぐり、やがて海へ帰っていく。海空・大地を循環する水は生命の源。私たちは水がはぐくんだ自然の恵みをいただき、水を支えられて生活し、子孫へと生命のきずなをつないでいきます。ところが現在、世界人口の増加や地球温暖化に伴う砂漠化などにより、世界的な水不足が心配されています。配されています。そしてもうひとつ、生活排水や工業排水による水質汚染も深刻な問題です。たとえばマヨネーズ大さじ1杯を台所に流すと、魚が住める水に戻るまで必要な水は浴槽13杯分! 毎日の生活の中にも、水の使い過ぎや汚染のリスクがたくさんあります。水を守ることは自然を守ることに。そして、いのちを守ることに。水を使い過ぎない、汚さない。暮らしの小さな気配りが、生命のきずなを未来へつなぐ一歩です。

- 水を守るエコ・アクション
- 歯を磨く間は水を止める  
30秒間で約6リットル減
  - 食器は  
流し洗いをせずため洗い  
10分間で約90リットル減
  - シャワーを小さめに止める  
2分間で約24リットル減
  - 食器の油污れは  
紙でふきとってから洗う
  - 汁物などを捨てないよう  
食べる分だけ料理する



お天気キャスター 菅井貴子の  
**ECO Column**  
[エココラム]

「潮風が気持ち良いです。カモメの足跡かな…。逆「小」の文字が砂浜に続いています。波ってすごい。小粒の砂を綺麗に並べたり、持ち上げることでもできないくらい流木を岸にま

で運びます。繊細で力強い海。本当に海は広いな、大きいな。足元に穴あき貝とペットボトル。どこから来たのかな? 貝は海底。ペットボトルは? 海から来たの? 海にはどうやって行ったの? 分かってる…。わたしたちが海に捨てた…。海に捨てたら見えなくなって、わたしたちは身軽になった気がした…。循環…。無くなる訳じゃない。海が返してくれた。ちゃんと片付けなさいって」  
菅井 貴子(すがい たかこ)  
気象予報士・防災士・CFPなどの資格を有し、小中学校への環境出前授業や講演、コラム執筆などを行うほか、2009年11月には「なるほど! 北海道のお天気」(北海道新聞社)を出版。

**ECO Fund** 「北海道新聞エコ基金」への寄付のご協力をお願いします。

北海道の環境保護活動を支援するために「北海道新聞エコ基金」を設立しました。協賛企業・団体が北海道新聞に掲載する広告売上げの一部を財源とするほか、道民の皆さまからの寄付を募ります。また、「北海道新聞エコ大賞」を創設し、北海道ならではのアイデアで地球温暖化防止や地域活性化を図る取り組みを募集します。(北海道新聞エコ大賞の詳細内容は、2010年秋ごろ新聞紙面ならびに北海道エコ・アクションWEBサイトで発表します。)このほか子ども向けの環境保護教育、道民参加によるエコ・アクションなどの活動も推進していきます。

- 募金方法/郵便振替 ■口座番号/02710-5-53438 ■口座名義/(財)北海道新聞野生生物基金
- お問い合わせ/北海道新聞社広告局 TEL.011-210-5713(平日9:30-17:30)

北海道新聞エコ基金は、北海道新聞野生生物基金内に「北海道エコ・アクション」と運動して設けられたプロジェクトです。

私たちが北海道エコ・アクション【OFFICIAL PARTNER】を応援します!

ホクレン コプさぼる 札幌トヨタ 三菱自動車

▼詳細はホームページへ <http://eco.hokkaido-np.co.jp> 北海道エコ・アクション 検索

企画制作/北海道新聞社広告局

みなさんと共に守りたい。ふるさと北海道の美しい自然とキレイな水。

ホクレンと北海道日本ハムファイターズは、北海道の「美しい自然」と「キレイな水」を守る環境活動に共同で取り組んでいます。「頑張れファイターズ!!無洗米なつぽし・ほしのゆめ」の売上の一部(1kg当り1円)を活動費用として積み立て、北海道内の河川・海の清掃を実施しています。

ついにエコプロジェクト本格始動!「豊平川」の清掃活動を行いました

登場。参加者に北海道の牛乳を配布してくれました。「B☆B」と冷たい北海道の牛乳に元気をもらい、いざ復路へ。全員が一丸となってくまなくゴミを拾いながらスタート地点の南大橋へと戻り、河川清掃は無事終了となりました。思ったよりも多いゴミの量に皆さん驚いている様子でしたが、自分たちの手でキレイになった河川を見ても、活動へのご手ごたえを感じていただけたようでした。ご参加・ご協力いただいた皆さまのおかげで、ホクレンと北海道日本ハムファイターズが共同で取り組む「キープ!クリーンウォーターエコプロジェクト」の貴重な第1歩を踏み出すことができました。当プロジェクトでは北海道の「美しい自然」と「キレイな水」を守るため、今後も皆様と一緒に

北海道のキレイな水を守ろう! **豊平川 清掃活動**

様々な環境保全活動を行っていきたくと考えております。是非変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

詳しくはパソコンからアクセス!! **ホクレン エコプロジェクト** 検索

わたしたちのふるさと北海道のキレイな水をみんなで守ろう!

頑張れファイターズ!! 無洗米ほしのゆめ5kg  
頑張れファイターズ!! 無洗米なつぽし5kg  
頑張れファイターズ!! 無洗米なつぽし2kg

ファイターズの選手が実際に使用した破損バットを再利用!  
北海道日本ハムファイターズ選手のサイン入り「エコ箸」プレゼントキャンペーン!

●応募方法 対象商品に貼られている応募券5kgは2枚または2kgは5枚をまとめて、「専用応募はがき」または「郵便はがき」にしっかりと貼り、郵便番号、住所、氏名(必ずふりがなを明記)年齢、性別、電話番号をご記入のうえ、ご郵送ください。

●応募先 〒060-0062 札幌市中央区南2条西7丁目5-6 札幌南2条郵便留 北海道日本ハムファイターズ キープ!クリーンウォーターエコプロジェクト「エコ箸」プレゼントキャンペーン事務局

●対象商品 上記に記載している商品  
○頑張れファイターズ!! 無洗米ほしのゆめ5kg  
○頑張れファイターズ!! 無洗米なつぽし5kg・2kg

●賞品 北海道日本ハムファイターズ選手のサイン入り「エコ箸」毎月抽選で10名様

●抽選 厳正なる抽選のうえ、当選者を決定します。発表は賞品の発送をもってかさせていただきます。

詳しくはパソコンからアクセス!! **ホクレン エコプロジェクト** 検索

※掲載しているキャンペーンでお客からお問い合わせする住所・氏名・電話番号等の個人情報は、プレゼント賞品の発送及びキャンペーン事務局からの問い合わせ、お客様からのお問い合わせに対して使用するものであり、その他の目的で使用することはありません。